

おーい!

長島ダム情報誌

# 大井

第6号

2007.4

長島ダム誕生から  
5年1ヶ月号



管理所拝見!

長島ダム周辺に伝わる天狗伝説

長島ダム探訪 「かんがい用水をためる」

**特集** 大井川鐵道  
南アルプスあぶとライン

突撃! こどもレポーターズ

川根本町歳時記

あっぱれ! ナガシマニア

長島ダムのそばにいる動物たち

4コマ劇場「ナガとしま」





長島ダム管理所ではたらく職員の仕事っぷりを、こっそりのぞいちゃおう！

# 管理所拝見！

かんりしょはいけん

このコーナーでは、長島ダム管理所で働いている職員の様子を紹介します！

今回のテーマは、「パトロール」です。

防災施設でもある長島ダムは、さまざまな設備によって動いています。ダム管理所では、ダムをコントロールするために必要な電気設備や通信設備などが、急に災害が起きた時でも正しく動くように、毎日点検や監視をしています。

ダムに関連した電気通信設備のなかでも雨量観測所の位置は、ダムの広い流域にちらばっています。この広いエリアをパトローカーに乗った巡視員が河川や観測機械に異常がおきていないか、パトロールしています。

パトロールルートには、人がほとんど入らない山の中を3時間も歩かなければならない場所もあります。

夏はヒルが多く、気づかない間にヒルが服や靴の中に入り込んでいることもよくあります。秋には熊と出会う心配があるので、熊除けの鈴を持って歩きます。


ときには、災害で道が崩れていて車一台分の道幅しかなかったところもあります。

パトロールは危険をとまなう仕事ですが、早い段階での異常の発見・修理などダムを守る上で大切な仕事なのです。



流域内の点検箇所

井川・小河内・千枚・畑薙、これらの観測所を2日間かけてパトロールしています。往復約300kmあり、3分の1は砂利道です。



観測所の電源は太陽電池とバッテリーのみ。取得した雨量データは無線通信によって通常10分おきに長島ダム管理所へ送られています。

平成19年4月からは、観測した雨量データを活用し、長島ダム流域に降る雨量予測の精度をより良くするシステムを導入しています。

千枚雨量観測所

## 長島ダム周辺に伝わる…天狗伝説

**伝説1** 犬間の住民が、焼き畑小屋で晩ご飯の用意をしていると、入口から巨大な手が差し込まれました。驚きましたが、「天狗様に違いない」と思い、差し出された手にご飯をよそってやりました。すると天狗様はそのまま姿を消したそうです。

**伝説2** 犬間の奥に住む大蛇がケガをした七つ峰の天狗さまと出会いました。大蛇が温泉で介抱すると、天狗さまは「恩返ししたい」と言いました。大蛇が、河原に石が多くて困っていることを伝えると、天狗さまは石を天狗石山の上に運び揚げました。

## 長島ダムマスコットキャラクター「ナガ」と「しま」に関わる小話をちょっと紹介

長島ダム周辺には、「ナガ」のモチーフとなった「天狗伝説」が語り継がれています。その中からいくつかを簡単に紹介します！

長島ダム周辺には、食いしん坊の天狗様や力持ちの天狗様が住んでいるようです。

**伝説3** 天狗さまが、天狗石山の頂から富士山まで一晩で石橋を架けようとした。しかし、あと少しというところで朝が来てしまい、天狗さまは泣く泣く橋を架けることをあきらめたそうです。天狗石山の山頂には、このときの土台石や巨大な石が残っているそうです。

**伝説4** 雨の降る夜、天狗石山の方から、太鼓や笛の音が聞こえてくることがあるそうです。

# 長島ダム探訪

長島ダムでは、牧之原台地の5,145haの農地に、かんがい用水（最大3,045m<sup>3</sup>/s）を供給しています。牧之原は、大井川下流右岸に小高く連続して広がる広大な台地で、日本最大級のお茶の産地として知られています。

# かんがい用水をためる

## 大井川下流の牧之原台地の茶畑を潤す水

牧之原台地は、標高50mから250mの台地が連なる小石の多い火山灰土壌で、温暖な気候、平坦な地形などお茶の生育に適した所です。しかし、台地の上に位置しているために水に恵まれず、かんがいが行なわれる前は、ひとたび雨の降らない日が続くと、お茶の葉がうまく育たなかったり、枯れてしまったりする被害がおきました。

この牧之原台地の農業に必要な水を安定的に供給するために行なわれた畑地かんがい『国営牧之原農業水利事業』です。



**長島ダム**

長島ダムでは、計画貯水容量を上回らない範囲で、牧之原台地に必要な水が送れるように、牧之原農業水利事業と連携してダム湖の水を下流に放水します。

## 国営牧之原農業水利事業（農林水産省）

- 事業概要**  
長島ダムから流される水の一部は、中部電力㈱の発電送水管を通して、川口発電所で大井川に放水されます。その水を川口取水工で取水し、導水路を経て牧之原揚水機場で台地上に揚水します。そこから各受益地内の各農地に送水し、かんがいを行うものです。
- 関係市町**  
島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市
- 受益面積**  
5,145ha（茶4,828ha、果樹86ha、普通畑231ha）
- 計画最大取水量**  
3,045m<sup>3</sup>/s

**牧之原揚水機場**  
川口取水工で取り入れた水を170m上の牧之原の高台にある金谷吐水槽へ押し上げるポンプがあります。ここには中央管理室があり、川口取水工から調整水槽までの用水を見守っています。  
■揚水量3,045m<sup>3</sup>/s  
■実揚程170m  
■ポンプ4台

**川口取水工**  
大井川から水を取り入れる施設です。  
■取水量9,045m<sup>3</sup>/s（大井川広域水道用水との共同取水、そのうち農業用3,045m<sup>3</sup>/s）

**導水路**  
大井川の川口取水工と牧之原揚水機場をつなぐ水路です。  
■延長6,414m

**金谷吐水槽**  
牧之原揚水機場のポンプで台地下の大井川から揚げられた水は、ここから台地上にはりめぐらせた幹支線水路へ送ります。

**調整水槽・ファームポンド**  
水を適正に配分するために、幹支線水路の所々に調整水槽やファームポンドを設置しています。  
■調整水槽10ヶ所  
■ファームポンド229ヶ所(予定)

**幹支線水路**  
金谷吐水槽に揚げられた大井川の水は、幹支線水路を通して、牧之原台地の受益地へ送られます。  
■幹線7路線：管路工延長78,112m  
■支線11路線：管路工延長8,239m

**凡例**  
 国営幹支線水路  
 国営調整水槽  
 用水受益地



千頭駅から静岡市葵区井川駅に至る 25.5km・高低差 388mを往く「南アルプスあぶとライン」を特集!

南アルプスあぶとライン(以下、あぶとライン)は、昭和9年にダムや発電所建設の資材搬送用に整備された鉄道です。

昭和45年、長島ダム建設により市代駅(アプトいちしろ駅)~長島ダム(接岨峡温泉駅)間が水没することになり、運行の危機もありましたが、地元の強い要望により存続されることになりました。このとき、線路を付け替える方法として、急勾配をラックレール(歯形のレール)と機関車についている歯車の組合せで登り降りする『アプト式』が採用されました。

こうして昭和61年、付け替え工事も開始し、4年の歳月を経て日本一の急勾配の鉄道「南アルプスあぶとライン」が誕生したのです。

あぶとラインは、小さな客車を小さなディーゼル機関車が牽引(プッシュプル運転:往路は押す、復路は引く)する方法で運行しています。ただし90パーミル(1,000分の90)の急勾配(日本一)があるアプトいちしろ駅~長島ダム駅間のみ、急坂軌道専用(アプト式)の電気機関車を連結して運行しています。したがって、アプトいちしろ駅と長島ダム駅で電気機関車の連結・切離しを行います。また、この区間には電気機関車のために電線がありますが、他の区間はディーゼルにより運行されているので電線はありません。

あぶとラインの車輛は「機関車」「制御車」「客車」で構成されます。それぞれの車輛の特徴をご紹介します。

南アルプスあぶとラインの歴史

- 大正14年 大井川鐵道株式会社設立
昭和9年 千頭駅から沢間駅間を大井川電力(今の中部電力)がダム建設用資材輸送のために鉄道(軌間762mm)を整備
昭和10年 千頭~市代間が開通
昭和11年 木材輸送のため、大井川鐵道本線との直通運転開始(軌間1067mmに変更)
昭和29年 井川ダム建設の資材輸送のために井川まで鉄道延長
昭和33年 中部電力から、大井川鐵道株が鉄道設備を借りる契約を結び
昭和34年 井川線として、鉄道事業開始
昭和45年 長島ダム建設計画発表
昭和57年 アプト式での井川線付け替えが決定
昭和61年 アプト区間の工事着工
平成2年 アプト式鉄道運転開始
平成11年 「井川線」の愛称が「南アルプスあぶとライン」に決定

南アルプスあぶとラインの車輛紹介

制御車

制御車は、機関車を動かすために運転席がある客車です。運転席は機関車にもついていて、千頭から井川までは先頭の制御車で運転し、帰りの井川から千頭までは機関車の運転席で車輛を動かしています。



制御車

客車

客車は職員の皆さんが貨物車を改造して手作りのものです。昔ながらの手廻りの小さなトンネルを通るので車輛自体も小さく作ってあります。木の温もりが伝わってくる車輛です。乗車するときは頭をぶつけないように気をつけてください!



客車

機関車

機関車は、通常の線路を走るディーゼル機関車と、アプト区間を走る電気機関車の2種類があります。



ディーゼル機関車

ディーゼル機関車は通常「DD20(20t)」で運行しています。イベント時にはトロッコ列車「かわかぜ号:DB8(8t)」も登場します。



電気機関車

電気機関車「ED90(56t)」は、1台あたり客車5台を動かすことができます。5台以上になると電気機関車を2台連結して動かすのです。



かわかぜ号

ディーゼル機関車は、6台が交代で運行しています。それぞれ個性があるのだそうです。みなさんはどの機関車と巡り会えるかな?



制御車の運転席

Table with 4 columns: 機関車番号, ディーゼル機関車名, プレート, 特徴. Rows include DD201, DD202, DD203, DD204, DD205, DD206.

Main map area showing station locations, elevations, and scenic spots with callouts. Includes a detailed timetable for both directions and a fare table.

井川方面ゆき ( timetable for direction to Iikawa )

千頭方面ゆき ( timetable for direction to Chikugo )

料金表 ( fare table )

ただし小人は半額とします(10円未満切り上げ)



# 行ってみよう！やってみよう！ こどもしポーターズ Go! Go! Kodomo Reporters

旧井川線のトンネルの中には未知の世界が広がっていました！

今回のこどもしポーターの皆さんです！



今回は、静岡市の小学生4人（親も同伴）が「ミステリートンネル探検」をレポートします。ミステリートンネルは、長島ダムからアプトいちしろ駅までのハイキングコースの途中にある一番長くてスリル満点のトンネル（約500m）です。照明がないので、懐中電灯なしでは歩けません。そして、コウモリが生息するトンネルなのです！

長島ダムを出発し、おおたる広場を横切り、しぶき橋を渡ってアプトいちしろキャンプ場に到着。トンネル入口を前に、男の子は「怖くないよ！」「コウモリに会えるかな？」「早く行こうよ！」と元気いっぱい！一方、女の子は静かになってしまいました。「よし、行こう！」と声をかけると男の子はトンネル内に向かって走り出しましたが、女の子は手をとりあって恐る恐るついてきます。

トンネル内は、足下は砂利、壁は人の力で掘ったトンネルなので凸凹。天井からは水滴が落ちてきます。そして、行き先には懐中電灯で照らしても光が届かない暗闇が広がっています。元気だった男の子達も少しづつ足取りが重くなり、ひとかたまりになってトンネルを進みました。

トンネルの中央部分を過ぎたところ、天井を照らした明かりがなにかをとらえました。コウモリの群れです。それも10匹や20匹ではありません。50匹ほどが体を寄せ合い、ひとかたまりになっています。そんなかたまりがいくつもあつたのです。



わあ！コウモリがいっぱい〜！！

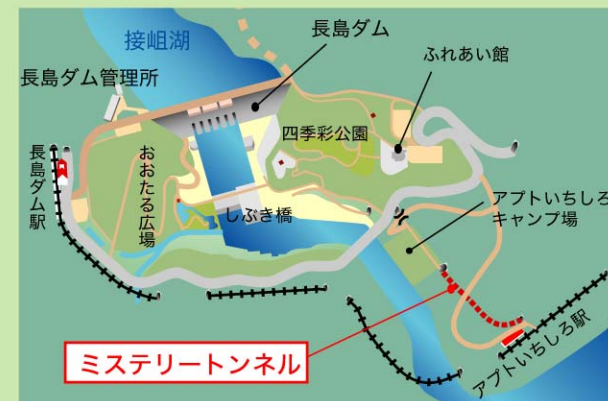
みんな「すごい！本物だ！」「ちっちゃくてかわいい！」「こわい〜」「動かないね」と大騒ぎ。数分間、コウモリを観察した後、出口に向かって再び歩きはじめました。

トンネルに入って15分、ようやく出口の明かりが見えはじめるとみんな早足になり、最後は駆け足で明るい外へと飛び出しました。

探検を終えたみんなは、ほっとしたような物足りないような表情を浮かべていました。その後、みんなはアプトいちしろ駅から南アルプスあぶとラインに乗って長島ダムまで戻ったのでした。

## レポーターの皆さんの声

- 「コウモリにさわりたいかったけど、襲ってきそうで怖かった。」
- 「コウモリはみんな寝ていたからいいけど、飛び回っていたらイヤだな。」
- 「初めて野生のコウモリを見て感動したけど、いっぱい集まっているのが気持ちよかった。」
- 「最初はたいしたことないと思ったけど、トンネルの中は怖かった。しばらくしたら慣れたけど。」
- 「また来たい！他の場所も探検してみたい！！」



長島ダムでは随時、子供しポーターを募集しています。長島ダムでやってみたいこと、見てみたいものがあれば、本誌の裏表紙の連絡先までご連絡ください！  
参加してくれたレポーターには、「しポーター認定証」と「ネームカンパシ」を贈呈します！！



今回のナガシマニアさんは…



本川根商工会 女性部部长

山本 洋子 さん

山本さんは、川根大橋たもとの老舗旅館「山本屋旅館」の女将さんです。日々の忙しい旅館業や家事をこなしながら、本川根商工会女性部部长、川根本町観光協会理事、旅館組合理事などを兼任し、女性の立場から川根本町の地域振興に貢献しています。

女性部は、旧本川根町内で旅館や商業を営む女性の集まりです。女性部では、ふるさと祭り（11月）や奥大井接岨湖まつりなど町をあげてのイベントをサポートしたり、商工会で企画したお弁当「山香の味」や地元特産品等を製造・販売しています。この他にも清掃活動や「楽市（現在は4月と12月の年2回）」の開催など、地元のために日々がんばっているのです。

女性部の活動は、観光客誘致だけが目的ではありません。「地元の人が楽しみ、喜んでくれること」も念頭に置いています。



商工会で企画したお弁当「山香の味」

近年の課題は、「高齢化による店舗の閉鎖」です。空き店舗があると元気がない町に見えてしまい、観光客の足が遠のいてしまうからです。そこで、女性部では、店主さんにお店を存続する気持ちを持ってもらえるよう、悩みを話し合い、励ましあい、いっしょに接客マナーや観光客が喜んでくれる工夫について勉強しています。

来年は本川根商工会と中川根商工会の合併が予定されています。「うれしい」「楽しい」という想いで町民同士が協力しあい、交流が活発になることを目指し、山本さんは日々がんばっています。

## 山本さんのことば

地元の人に地元の良さを宣伝することが大切だと考え、さまざまな活動を企画・運営しています。自分達が住んでいる地域の良さを知らず誇りを持たずに、どうして観光客に川根本町をアピールできるでしょうか。

まずは、地元目を見てください。こんないい場所に住んでいるのだという誇りを持ってください。自分が元気でないと人を楽しく元気にすることなどできないのですから。

自分が元気になったら、身近な人の手助けをして、元気を分けてあげてください。こうした人の輪が地域振興の原動力になると信じています。



ふるさと祭りでの様子



清掃活動も精力的

## 長島ダム情報誌『おーい！大井』第6号読者アンケート

- ①本誌をどこで入手しましたか。  
長島ダム 駅 公共施設 道の駅  
その他（ ）
- ②表紙・誌面のデザインのご感想をどうぞ。  
 表紙 \_\_\_\_\_  
 誌面 \_\_\_\_\_
- ③記事のご感想をお聞かせ下さい。  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_
- ④記事の中で面白かったもの、面白くなかったものをお聞かせ下さい。  
 面白かったもの（ ）  
 面白くなかったもの（ ）
- ⑤今後、「おーい！大井」で取り上げて欲しいテーマをお聞かせ下さい。  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_
- ⑥その他「おーい！大井」や「長島ダム」についてのご意見・ご感想等ありましたらお聞かせ下さい。  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

## 長島ダムのそばにいる動物たち

### カワラバッタ

昆虫 直翅目 バッタ科



体長は3cm〜4cmで、石ころの多い河原でみることが出来ます。体の色が河原の石にそっくりなので、石の上にいるとみごとな保護色となり、なかなか見つけることができません。飛ぶと、水色の後羽が目立ちます。

少し昔は全国のどの河原でも見られるごく普通のバッタでしたが、河原が整備されて石ころが少なくなり、生息できる場所が少なくなっています。石ころの多い大井川ではよく見かけることができます。

どこにいるかわかるかな？

## 川根本町歳時記

### お茶摘み

川根本町では、5月になると、新茶摘み・お茶の手もみといった、お茶づくりの体験が各所で開催されます。詳しくは、下記の川根本町まちづくり観光協会ホームページをご確認ください。



### 南アルプス山開き

南アルプスの山開きが、7月第一土曜日（今年は7日）に寸又峡温泉で開催されます。山の神に祝詞や御神酒が捧げられ、登山者の安全を祈願します。山開きが終わると本格的な登山・ハイキングシーズンが到来します。





# 長島ダム トピックス

## 花の季節がやってきた！

長島ダムの右岸（ダムを正面に見て左側）の法面にはシバザクラが植えられています。4月末から5月中頃までに見ごろになる予定ですが、シカに食べられてしまった所もあり、うまく咲いてくれるといいです。また、四季彩公園の草花や周囲のヤマザクラなど3月から5月いっぱい、いろんな花が見頃を迎えます。



一度見に来てね！

## 長島ダム情報誌「おーい！大井」 のバックナンバー公開中！

長島ダム管理所では、「過去のおーい！大井が読みたい」というご要望にお応えして、創刊号から第5号までを長島ダム管理所ホームページにて公開中です！



ダウンロードもできるよ！

## お 問 い 合 わ せ

国土交通省 中部地方整備局  
長島ダム管理所

〒428-0402 静岡県榛原郡川根本町犬間541-3

TEL:0547-59-1021 FAX:0547-59-1026

E-mail: naga482@po4.across.or.jp

ホームページURL : <http://www.cbr.mlit.go.jp/nagashima>

## 4コマ劇場 「ナガとしお」



## 長島ダムご案内



長島ダム情報誌「おーい！大井」は季刊誌です。次号(第7号)は7月に発行予定です。

※前号までのあらすじ 人間と会っていることがパパ天狗にバレたナガ。ティアとロコモと一緒に、こっそり絞られることに...?

シキリニシ